

1. 略歴

- 1985 年 3 月 東京大学文学部中国語中国文学専修課程卒業
1985 年 4 月 東京大学大学院人文科学研究科中国語学専攻修士課程入学
1987 年 3 月 東京大学大学院人文科学研究科中国語学専攻修士課程修了
1987 年 4 月 東京大学大学院人文科学研究科中国語学専攻博士課程進学
1988 年 9 月 中華人民共和国北京大学中国語言文学系留学（至 1990 年 2 月）
1990 年 3 月 東京大学大学院人文科学研究科中国語学専攻博士課程退学
1990 年 4 月 神奈川大学外国語学部専任講師
1993 年 4 月 神奈川大学外国語学部助教授（至 1995 年 3 月）
1995 年 4 月 東京大学大学院人文社会系研究科助教授
1998 年 3 月 文部省在外研究員に採用され、中国広州市中山大学に於いて研修（至 1998 年 12 月）
2013 年 1 月 東京大学大学院人文社会系研究科教授（現在に至る）

2. 主な研究活動

a 専門分野

中国語学、中国古文字学

b 研究課題

(1) 上古中国語の文法研究

構文と文法範疇の相関の変容の諸相、及びそれに関与する様々なファクターの解明を目指している。

(2) 戦国秦漢出土文字資料の研究

戦国秦漢時代の出土文字資料の解読の他、言語がどのように文字化されたかという視点に基づき、地域毎の用字法の相違、秦による文字統一の実態や文字政策に関する探究を行っている。

c 主要業績

(1) 論文

- 大西克也、「上博楚簡『平王問鄭壽』譯注」、『出土文獻と秦楚文化』、第 6 号、2012.4
大西克也、「説“與”和“予”」、『古文字研究』、29、2012.10
大西克也、「説“生”——上古漢語動詞“生”の語義及句法特點」、『中國語言學』、6、137-152 頁、2012.12
大西克也、「上古中国語における不定行為者表現と裸名詞主語文に関する試論」、『木村英樹教授還暦記念中国語文法論叢』、2013.5
大西克也、「秦の文字統一について」、『第四回日中学者古代史論壇論文集 中国新出資料学の展開』、2013.8
大西克也、「從里耶秦簡和秦封泥探討“秦”字的造字意義」、『簡帛』、8、2013.10

(2) 学会発表

- 国際、大西克也、「王勇教授「視覚と聴覚——東アジア文脈における「漢字」という語の発生と変遷——」に対するコメント」、PESETO 人文学会議、東京大学、2012.3.24
国際、大西克也、「秦の文字統一について」、第 4 回日中学者古代史論壇、国立教育会館、2012.5.26
国内、大西克也、「統一期における秦の文字改革——「與」「予」「鼠」「秦」などを例として」、中国出土資料学会 2012 年度第 1 回例会、流通経済大学、2012.7.21
国際、大西克也、「里耶秦簡和秦封泥中的“秦”字」、中国簡帛国際論壇 2012、武漢大学、2012.11.19
国際、大西克也、「試論上古漢語光杆名詞主語句及其指稱特點」、承繼與拓新——漢語語言文字學國際研討會、香港中文大学、2012.12.18
国際、大西克也、「不定指“主語”表述法在上古至中古之間所見的變化」、第八屆國際古漢語語法研討會、韓国・ソウル・成均館大学校、2013.8.21
国際、ONISHI Katsuya、「Morphological Transformation of Chinese Characters: Mechanism and Causes」、SEN International Conference On Lines and Non-Lines、東京大学文学部、2013.9.19
国内、大西克也、『史記』と『世説新語』を中心に／指称範疇化への胎動、日本中国語学会第 63 回全国大会、東京外国語大学、2013.10.26

国際、大西克也、「上古漢語「有」字存在句及其時間性質」、第八屆海峽兩岸漢語語法史研討會、台湾・清華大学、2013.11.18

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

セミナー、立命館アジア太平洋大学、「始皇帝の文字統一と私たちの漢字」、2012.10

セミナー、立命館アジア太平洋大学、「古代中国人の言語風景」、2012.11

セミナー、立命館アジア太平洋大学、「中国語、「いま・むかし」——変わり来るもの、変わらぬもの」、2012.12

招待講演、文字統一と秦漢の史書、第24回書学書道史学会大会招待講演、2013年11月9日、跡見女子学園大学

特別講演、台湾清華大學中文系、「書同文及秦的用字改革」、2014.1

(2) 学会

国内、日本中国語学会、理事、2012.4～

国内、中国出土資料学会、副会長、2012.4～

国内、東方学会、学術委員、2012.4～

国内、日本中国学会、評議員、2013.4～